

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 9 週(2 月 23 日～ 3 月 1 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 病原体(ウイルス)検出情報(2 月分)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.82	(5.35)	➔	➔	➔	↗
2	インフルエンザ	3.69	(4.17)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.50	(0.94)	↗	↑	➔	➔
4	手足口病	0.47	(0.74)	➔	↗	↘	↑
4	突発性発しん	0.47	(0.26)	↗	↗	➔	➔

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎は県内全域で増加傾向にあり、中でも郡山保健所及び中和保健所管内では比較的定点当たり報告数が多いため注意が必要です。食事の前やトイレの後にこまめに手を洗う等の感染予防が重要です。インフルエンザは1月をピークに減少傾向が続いています。患者は9歳の子どもが最も多く、全ての年齢層からの報告があります。近府県も同様に終息傾向にありますが、引き続きマスクの着用や外出後の手洗い、うがいといった感染予防を心がけてください。

A群溶連菌咽頭炎が北部地域を中心に増加しており、例年より報告が多い状況です。先週増加傾向にあった手足口病の報告数は減少しましたが吉野保健所管内では増加しており、例年よりもやや高い水準で推移しています。

❖ 病原体(ウイルス)検出情報(2 月分) ❖

* ウイルス分離同定日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
RS		2			喘息様気管支炎(1)、RS ウイルス肺炎(1)
インフルエンザ AH3			7		インフルエンザ(7)
コクサッキー A9	1	1			感染性胃腸炎(1)、ウイルス発疹症(1)
サポ		1			感染性胃腸炎(1)
ノロウイルス GII		4			感染性胃腸炎(4)
パラインフルエンザ 2	1				インフルエンザ様疾患(1)
ライノ		1			感染性胃腸炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 9 週 2 月 23 日 ~ 1 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	199	57	69	16	43	8	6	
	(3.69)	(5.18)	(4.31)	(1.45)	(3.91)	(4.00)	(2.00)	
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	13	4	2	4	1	1	1	
	(0.38)	(0.57)	(0.20)	(0.57)	(0.14)	(1.00)	(0.50)	
咽頭結膜熱	6	3	1	1			1	
	(0.18)	(0.43)	(0.10)	(0.14)			(0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	51	15	20	2	12		2	
	(1.50)	(2.14)	(2.00)	(0.29)	(1.71)		(1.00)	
感染性胃腸炎	198	32	70	36	49	5	6	
	(5.82)	(4.57)	(7.00)	(5.14)	(7.00)	(5.00)	(3.00)	
水痘	7		5		2			
	(0.21)		(0.50)		(0.29)			
手足口病	16	1	7	3	2		3	
	(0.47)	(0.14)	(0.70)	(0.43)	(0.29)		(1.50)	
伝染性紅斑	5	1	4					
	(0.15)	(0.14)	(0.40)					
突発性発しん	16	6	5	4			1	
	(0.47)	(0.86)	(0.50)	(0.57)			(0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	7		6				1	
	(0.21)		(0.60)				(0.50)	
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	6	2	1	3			-	
	(0.67)	(2.00)	(0.33)	(1.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎							-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2		1		1		-	
	(0.33)		(0.50)		(1.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核9件(奈良市3、中和4、吉野1、内吉野1)
3類感染症	
4類感染症	A型肝炎1件(中和1)
5類感染症	梅毒1件(中和1)

❖ 第9週のトピックス ❖

梅毒に関するQ&A(厚生労働省HP)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/seikansenshou/qanda2.html

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		2	8	7	3	5	3	6	4	4	13	24	2	2	2	8	3	2	1		99	3362
	女		1	4	5	2	2	5	5	8	4	11	20	3	6	6	8	1	4	5		100	3422
RSウイルス感染症	男	2	3	1																		6	142
	女	2	1	1	1	1																7	140
咽頭結膜熱	男			1																		2	44
	女			1																		4	18
A群溶連菌咽頭炎	男				2	2	3	7	2	5	2	1	2		2							28	181
	女		1		3	2					2	2	3									23	142
感染性胃腸炎	男		1	11	11	8	9	15	8	8	1	2	16	4	16							110	732
	女	1	1	10	9	13	7	5	8	7	2		12	3	10							88	672
水痘	男		1	1		2				1												4	70
	女		1	1								1										3	69
手足口病	男			1	7	1																9	63
	女			3	2		1	1														7	49
伝染性紅斑	男			1				1														3	19
	女					1					1				1							2	16
突発性発しん	男		1	5																		6	51
	女	1	5	3	1																	10	50
百日咳	男																						1
ヘルパンギーナ	男																						1
流行性耳下腺炎	男					1	1				2											4	25
	女					1			1				1									3	31
急性出血性結膜炎	男																						4
	女														1							4	15
流行性角結膜炎	男																					2	18
	女																					2	18
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						2
	女																						4
クラミジア肺炎	男																						
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	男		2																			2	10
	女																						7

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〻 過去10年平均

